

# 開栓後のペットボトル飲料の管理に注意しましょう

9月に入りましたが、まだ暑さは続き、水分補給のためにペットボトル飲料を飲む方も多いと思います。

今回は、ペットボトル飲料の管理について解説します。

## ペットボトルの飲み残しに注意しましょう

ペットボトルを開け、口をつけて飲んだ飲み物には、口の中の菌が入ります。



時間が経つと、ペットボトル中では、飲み物の栄養を利用して菌が増え、不衛生な状態になります。



### <家や車の中での注意点>

- ◆飲み残したら、冷蔵庫に入れて、なるべく早めに飲みきる。
- ◆家ではペットボトルから直接飲まないで、コップについて飲む。
- ◆部屋や車の中に置き忘れないようにする。  
何日も放っておいたペットボトルは、破裂することもあります。

## ペットボトル記載の期限・保存方法は、 開栓前のもので

ペットボトル飲料等の清涼飲料水は、食品衛生法の規格基準に基づいた殺菌工程等を経て製造されています。

**開栓前**は、菌などがボトル内に入らないため品質が維持されますが、**開栓後**は、周囲の菌などがボトル内に入り込む可能性があり、要冷蔵などの取扱いが必要になります。



名称 清涼飲料水  
 原材料名 ○○、●●、□□  
 内容量 500ml 賞味期限 2021.8.31  
保存方法 直射日光を避けて保存  
 製造者 (株)■●飲料 (▽▽市▲▲1-2)

※ 開栓後は冷蔵庫に保管し、お早めにお召し上がりください。

## ペットボトル飲料を適切に管理し、 熱中症を防ぐために、こまめに水分補給しましょう

人間は、軽い脱水状態のとき、のどの渇きを感じません。そこで、のどが渇く前、あるいは暑い環境に出る前から水分を補給することが大切です。



1日あたり**1.2リットル**を目安に  
(500mlペットボトル **2.5本分**)



**1時間ごと**にコップ1杯  
入浴前後や起床後もまず水分補給を